

平成29年 2月 6日発行

ふる里からの 「ふくろうだより」

2月号 (如月)

発行者:

ふる里
社会福祉法人 福明会
デイサービスセンター

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

ホームページ検索: [http://www.fururi.jp](#)



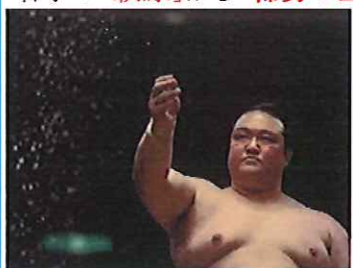
『 稀勢の里 関…19年ぶりに日本人横綱 』



「すごいすごい！やったやったー！」ふる里で TV を見ていました。1月22日、日曜日の夕方、前日に優勝が決まった大関**稀勢の里**が、千秋楽結びの一番で横綱**白鵬**の激しい寄りを土俵際に残して“すくい投げ”で逆転し、14勝1敗で締めくくったのです。嬉しくて嬉しくて、近所の方にも聞こえるんじゃないかと思われるような大きな声で叫びまくりました。不器用で愛想もちょっと…と思うような力士。しかし、素直で相撲道一筋、とにかく真直ぐなんです。ここの一番で負けてしまうことが多く、がっかりさせられることも

多々ありましたが、大好きな力士なんです。

稀勢の里(本名、萩原 寛(はぎわら ゆたか))は、昭和61年(1986年)7月3日生まれ 30歳、茨城県牛久市出身。中学時代までは野球をやっていて、中学3年生の時には、甲子園でも強豪校として有名な名門常総学院(じょうそうがくいん)から勧誘もあったそうですが、「自分はデカいだけ。野球は、うまくない」という理由で断りました。本人自身はお相撲さんになりたかったようです。体がでかく、スポーツも得意ということで、当時の鳴門親方から勧誘がありました。入門にあたっては両親や中学の先生は、難色を示していたそうです。しかし、鳴戸親方が熱心に説得して実現したそうです。平成14年(2002年)角界に入門してからは、その出世は非常に早く、序の口と序二段はわずか1場所で通過。翌年には幕下に番付を奨めており、平成16年(2004年)にはわずか17歳9ヶ月で十両昇進を果たしています。これは貴乃花親方の17歳2ヶ月に次ぐ記録で、その十両もわずか3場所で通過している程です。今に至るまで幕内から十両に陥落した事が皆無なのも凄い所ですね。また、平成16年(2004年)の九州場所で新入幕入りした時、四股名を名字の「萩原」から「**稀勢の里**」へ改めています。この四股名の意味は「稀な勢いで駆け上がる」という意味が込められており、若い頃の**稀勢の里関**がいかにスピード出世を果たしていたかということです。翌年の平成17年(2005年)の秋場所では12勝3敗という好成績を残して敢闘賞を受賞。7年後の平成24年(2012年)の初場所でようやく大関へ昇進する事が出来ました。それから5年この度、やっとやっと横綱になるのです。新入幕から73場所目にしての横綱。歴代の横綱の中では最も遅いのです。琴櫻関や三重ノ海関が60場所目ですから、本当に遠い道程だったことでしょう。インタビューで「何事にも不器用な自分。二つのことは同時に無理。自分を信じてきた。」と。いつも「一番上での景色を見てみたい。」という願いで相撲を取ってきて、その願いは達成されました。横綱の世界は、これまでよりも厳しい世界と思います。先代隆の里師匠から叩き込まれた『目先の一勝ではなく、人生一生の勝利を。』を目指し、頑張ってくれることでしょう。第72代横綱**稀勢の里関**おめでとう！心からお祝い申し上げます。



From センター長 森 隆敏

1月行事 「ふる里新年会」

今年は“丁酉(ひのととり)”。新たな年を迎え、1月4日(水)よりふる里の営業がスタート！恒例の『ふる里新年会』の行事を4日(水)～6日(金)の3日間行いました。まず、着物姿のセンター長による新年の挨拶。また、女性職員が艶やかな着物姿で登場。あまりの美しさ(?)に皆さんうっとりでした。最後に、今年一年の御健康と五寶を心から願い、お屠蘇配りを行いました。



～お屠蘇とお年賀配り～



今年の干支“酉”をテーマとしたレクリエーション。初日は、『星取り!酉ッキー的当て!!』。これは、どこに行くかわからないラグビーボールを地面に1度着いてからの的を狙うゲーム。思いもよらないボールの動きに、皆さん真剣に神経を集中させて取り組まれている姿や高得点の時に喜ばれる姿、さらに、悔しがられる姿など、大笑いありで大いに盛り上がりました。



2日目と3日目は、『色酉々!風船バレー!!』。2チームに分かれての対抗戦。相手の陣地によりたくさんの風船を入れあうゲームです。「早く!急いで!!」と大声で指示を出す姿や落ち着いてこなす姿など、とても賑やかで盛り上がったゲームでした。



レクリエーションの他にも、ふる里自慢の昼食は、豪華なお弁当箱にびっくりする程美しい盛り付け!お正月にふさわしいメニューで味も抜群でした。年明けに嬉しい昼食のひとつを皆さんと美味しく、楽しくいただきました。さらに、もうひとつ。帰り際には、お菓子とおみくじが入った大入り袋のプレゼント。ちょっとしたお年玉気分です。皆さんとても喜んでいました。



From 行事担当 三岳 健吾 原始来
ふる里訪問交流

今年に入り、早速たくさんの方々がふる里を訪問して頂き、心温まる楽しく盛り上がった交流を実施することができました。踊りや歌、楽しい会話の数々など日頃からの練習の成果や素晴らしい歌声などを披露して頂き、利用者の方も一緒に体を動かしたり、歌を口づさんだり、手拍子を取ったりと、とても素晴らしい「笑顔」で楽しまれておられるとともにとても有意義な時間を過ごされ、皆さんとの交流を深めることができました。

- ①1/9(月) … 岩崎 邦 昭 様 (演芸、踊り、歌のご披露)
- ②1/12(木) … 竹 踊 会 様 (踊り、歌のご披露)
- ③1/14(土) … 妙宣寺保育園年長組様 (踊り、歌のご披露・レクリエーション)
- ④1/17(火) … 柳 本 憲 臣 様 (歌のご披露)



1/9(月) 岩崎様 1/12(木) 竹踊会様 1/14(土) 妙宣寺保育園様 1/17(火) 柳本様

居宅介護サービスセンター ふる里

【居宅介護サービスセンターふる里】とは…

介護全般の相談役となり、介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援など行い、ケアマネージャーが皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。

業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は無料です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



2月の行事予定

◆ふる里2月行事『ふる里 豆まき』
 1/31日(火)・2/1日(水)・2日(木)

◆生花教室 ~山崎弘子先生~ 7日(火)・24日(金)

◆書道教室 ~中村朱実先生~ 6日(月)・27日(月)

◆おはなしの部屋 ~鐘ヶ江先生他~ 14日(火) ※1

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村寿美子先生~ 28日(火)

◆やわらぎ(針灸マッサージ師)~平島泰士先生~ … 毎週火・木・金曜日

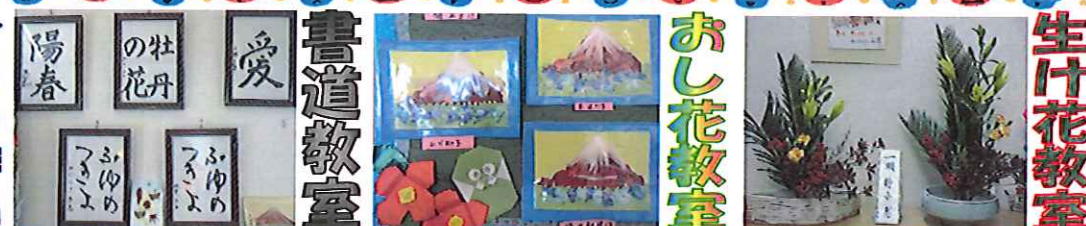
◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後 (1・8・15・22日実施予定)

◆フラダンス訪問 ~鈴田小夜子先生他~ … 22日(水)

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



今月の作品



今年の恵方は、「北北西」。恵方とは、その年の福徳を司る歳徳神(としとくじん~年神様の別称~)のいる方角で、その方角に向かって事を行えば何事も吉とされています。そして、福を巻き込むことから巻き寿司。七福神にあやかり、7種類の具が入った太巻きを食することが望ましいとのこと。先人の知恵に守られながら、「福」を身にまとった1年にしたいものです。

編集後記 三岳 健吾